

新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン

管理者名 沖縄美ら海水族館

1. 基本チェックリスト

- 従業員の就業前の体温測定 従業員の手指消毒の徹底
- 従業員のマスクの着用 入口及び施設内の手指の消毒設備の設置
- 入場者に対するマスク着用推奨

2. 基本的な感染拡大予防策

(1) 感染症防止のための入場者整理の方法

① 密にならないための対策

- ・館内が混雑しないよう、必要に応じて入館制限を実施する。

② 発熱等の症状のある方の入場制限方法

- ・発熱や咳、頭痛等の症状がある方は原則として入館をお控えいただく
- ・入り口にサーモグラフィを設置

③ その他

- ・HP・アプリにて混雑時間をさけた来館を推奨し、リアルタイムで入館状況等を表示する

(2) 対人距離の確保の方法

① 接触感染対策

- ・最低限人と人が接触しない程度の間隔を確保

② 飛沫感染対策

- ・レストランでは、料理は原則として個別に分けて配膳する
- ・館内における発声の抑制対策として、ピクトグラムにて注意喚起する

(3) 施設の換気対策

- ・非常扉を3カ所以上開放し、2～5分に1回転以上の換気率を確保する

(4) 施設・設備・物品等の消毒対策

- ・高頻度に接触する箇所は、適宜巡回消毒を実施する

(5) その他基本的な感染拡大予防策

- ・唾液等が付着するゴミは、ビニール袋に入れて密閉したうえでゴミ袋に入れる
- ・マスクや手袋を脱いだ後は設計と流水で手洗いを行い、ユニフォームはこまめに洗濯する
- ・ゴミ、拾得物を直接手で触れることを避けるため、ゴム手袋を着用し専用のポリ袋に收容する

3. 独自の感染予防対策

- ・パンフレット等の手渡しを避け、ラックに据え置き配布する
- ・飼育動物(哺乳類)に対する感染防止対策を実施する

*新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」及び日本博物館協会および日本動物園水族館協会作成のガイドラインに対応